

| |
|------|
| 受験番号 |
| |

一、次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

「Ⅱ路を登りながら、こう考えた。①智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。②意地を通せば窮屈だ。とかくに人の世は住みにくい。住みにくさが高じると、安い所へ引き越したくなる。どこへ越しても住みにくい」と⑦悟った時、詩が生れて、画が出来る。」

④夏目漱石の『Ⅲ草枕』の④ボウトウの一節である。世間に嫌気がさし、旅に出た主人公が旅路の途中で考えたこの部分からこの小説ははじまる。③人間関係の難しさを⑤タンテキに表現した名文である。何もかもを理屈で考えようとすると人間関係に角が立って⑥穏やかでなくなる。かといって情を重んじればどこまでも感情に引きずられてしまう。自分の考えを押し通そうとすれば、それはそれで自分で自分の首を⑧シめるようになってしまう。

人間関係の難しさに追い詰められると、④もういいや」と思ってしまう。結果、何もかもを投げ捨てて新しい世界へと旅立とうと考える。⑤そこなら今までのような⑥苦勞も心配も悩みもない。やっと心安らかに生きていけるなどと思ってしまうが、⑦そこにもちゃんと悩み事は存在する。もしかしたら今までになかったような強大な壁にぶち当たることになるかもしれない。悩みのない世界なんて存在しないのだ。

Ⅰとして大学まで進学し、これまたⅠとして就職活動し、やっこの思いで就職した会社をたった数ヶ月で退職してしまふ人は意外と多い。給料が安い」とか 思っていた仕事内容じゃなかった」など、退職理由はさまざまだが、実はその第一位は 職場での人間関係」なのだそうだ。

学校と違い、職場にはさまざまな人がいる。気が合う人もいるだろうし、自分とは全く違う考え方の人がいるだろう。⑧その人たちともうまくやっっていかななくてはならない。肝心なのは、その加減だ。人間関係はゼロと百ではない。「いかげん」ではなく 良し加減」が必要なのだ。

大試問題のための独自作成文

問一、Ⅱ線部⑦④の漢字をひらがなに、カタカナを漢字に直し、答えなさい。

| | | | |
|---|--|---|--|
| ⑦ | | ④ | |
| ① | | ⑦ | |
| ⑤ | | ⑧ | |

問二、Ⅰ線部① 智に働けば角が立つ」の意味を解説している一文を抜き出し、最初の五字を答えなさい。

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |

問三、Ⅰ線部② 意地」と同じ意味で使われている文中の言葉を答えなさい。

| |
|--|
| |
|--|

問四、Ⅰ線部③ 人間関係」において、筆者は何が大切だと言っていますか。文中の言葉五字以内で答えなさい。

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |

問五、Ⅰ線部④ もういいや」が表す意味合いを次から選び、記号で答えなさい。

(ア) あきらめ (イ) 許可 (ウ) 賞賛 (エ) 反抗

| |
|--|
| |
|--|

問六、Ⅰ線部⑤ そこ」とはどこですか。文中から五字で抜き出し、答えなさい。

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |

問七、Ⅰ線部⑥ 苦勞」 心配」 悩み」と同じ意味で使われている語を文中から漢字 一字で抜き出し、答えなさい。

| |
|--|
| |
|--|

問八、Ⅰ線部⑦ そこにもちゃんと悩み事は存在する」とありますが、これと同じ意味の一文を抜き出し、最初の五字を答えなさい。

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |

問九、Ⅰに適する文中の語を答えなさい。

| |
|--|
| |
|--|

問十、Ⅰ線部⑧ その人たち」とはどのような人ですか。文中から抜き出し、答えなさい。

| |
|--|
| |
|--|

問十一、Ⅰ線部④の作家の作品を次から選び、記号で答えなさい。

(ア) 高瀬舟 (イ) 蜘蛛の糸 (ウ) こころ (エ) 人間失格

| |
|--|
| |
|--|

受験番号

二、次の古文を読み、後の問いに答えなさい。

雪のいと高うはあらで、うすらかに降りたるなどは、いとこそ①をかきしけれ。

また、雪のいと高う降りつもりたる夕暮より、端近う、おなじ心なる人二三人ばかり、⑦火桶を中に⑧すゑて物語などするほどに、⑨暗うなりぬれど、②こなたには火もともさぬに、⑩おほかたの雪の光いとしろう見えたるに、火箸して灰など掻きすさみて、③あはれなるもをかきしも④いひあわせたるこそをかし（⑤）。

〔枕草子〕

注) いと…それほど。 うすらか…うつつすらと。 降りつもりたる…降り積もっている。
おなじ心なる…気の合うもの同士。 すゑて…置いて。 なりぬれど…なってしまうたが。
火もともさぬ…明かりもともさないで。 おほかた…ほとんど。 掻きすさみて…かき回して。
いひあわせたる…語り合っている。

問一、――線部⑦⑧を現代仮名づかいに直して、ひらがなで答えなさい。

| | | |
|---|---|---|
| ⑦ | ⑧ | ⑨ |
|---|---|---|

問二、~~~~線部① をかし」の意味を次から選び、記号で答えなさい。

- (ア)にぎやかな (イ)趣深い (ウ)気味が悪い (エ)妙な

| |
|--|
| |
|--|

問三、~~~~線部② 「なた」とはどこを指していますか。次から選び、記号で答えなさい。

- (ア)部屋の中 (イ)外 (ウ)雪 二面に広がる庭 (エ)殿の御殿

| |
|--|
| |
|--|

問四、~~~~線部③ あはれなる」の意味を次から選び、記号で答えなさい。

- (ア)かわいそうであわれな (イ)貧相で心が痛む (ウ)しみじみと心にしみる (エ)心配でおろおろする

| |
|--|
| |
|--|

問五、~~~~線部④ 「いひあわせたる」とありますが、いひあわせたるのは誰ですか。文中から十字で抜き出し、答えなさい。

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

問六、……線部④ 暗うなりぬれど」とは、何がどうなったのですか。適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- (ア)火元が灰になってしまい、暗くなってしまう。(イ)日が暮れて外が暗くなってしまう。

- (ウ)雪が降り積もり、窓を覆ったため暗くなってしまう。(エ)火桶の火が消えて、暗くなってしまう。

| |
|--|
| |
|--|

問七、(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) に入る適切な語を次から選び、記号で答えなさい。

| |
|--|
| |
|--|

三、次の――線部の漢字の読みをひらがなで答えなさい。

- ①貴重品を預かる。 ②安全装置をはずす。 ③雑誌に小説を投稿する。 ④大切なところを抜粋する。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|

四、次の――線部のカタカナを漢字に直し、答えなさい。

- ①美術品をテンジする。 ②適切なシヨチをほどこす。 ③胸のユドウが激しい。 ④ユウワクに負ける。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|

五、次の①④の語がそれぞれ対義語になるように、次からひらがなを選び、漢字に直して□に入る一字を答えなさい。

- ①縮小↑↓ □大 ②実物↑↓ □型 ③質疑↑↓ □答 ④利益↑↓ □失

| | | | | |
|---------------|---|---|---|---|
| かく・せい・そん・おう・も | ① | ② | ③ | ④ |
|---------------|---|---|---|---|

六、次の①④の四字熟語の意味を次からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ①起死回生 ②自画自賛 ③優柔不断 ④切磋琢磨
(ア)絶望的な状況を再び盛り返すこと。 (イ)ぐずぐずして物事の決断が鈍いこと。
(ウ)お互いに励まし合って向上していくこと。 (エ)昔のことを研究し、新しい知識や見解を得ること。
(オ)自分で自分をほめること。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|